

札幌会場篇



一度に28棟のモデルハウスが見られる道内最大級の住宅展示場。インフォメーションセンターでは、住宅に関わる情報コーナーや、広々と明るく安心のキッズスペースも完備。モデルハウスが街並みを作る構内は緑豊かな公園のよう。休日には、お散歩しながら気になったモデルハウスを“ちょっと見学できる”そんな時間を楽しめる住まいの遊園地です。

住宅収納スペシャリスト
整理収納アドバイザー
宅地建物取引士

米村 大子
Hiroko Yonemura



家事効率の良い住まいは“片づけやすさ”に比例します。のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納アドバイザーの目線と住宅収納の専門家＝住宅収納スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。

1.イシカワ

個室とフリースペースのバランスが絶妙なモデルハウス。キッチン、サニタリーや、寝室、子供部屋、個々の部屋がそれぞれ完結できるように生活動線や収納が工夫されています。またスリット越しに設けられた中庭からは、リビングや2階吹き抜けホールへたっぷりの光が取り込まれ、一方、外からの視線をカットできる造りにもなってい

ます。室内にいながら四季折々の景色を感じることができるこの空間演出は、冬が長い北海道では参考にしたいプランです。

2階フリースペースのニッチにはお気に入りの本をインテリアがわりにセッティングしたり、家族共有のパブリックスペースに使ったりするなど、実用性とおしゃれ感覚をミックスした仕様になっています。



四季の風情を楽しむ生活空間の演出



通路を彩る2階フリースペースの収納



シンプルで機能的なキッチン収納



多彩な活用ができるワイドな玄関クローク

2.ケント・ハウス

インテリアショップのような外観がお出迎え。フレームラインが特徴の外構と、暮らしやすさが計算された住宅が一体化した、デザイン性の高いモデルハウス。

広々としたリビングからテラスを中心にL字に広がるキッチンには、日々の食事からパーティまで応用の効く、シンプルで機能的な収納を実現しています。玄関正面に設置された土間は、お

出かけ用のアウターやアウトドアグッズ・ベビーカー・掃除用具などが収納できるクロークに。

リビングにあるテーブルやテレビ台、ダイニングテーブル・キッチンボードなど家具全般をライフスタイルに合わせたフルオーダーを標準仕様としています。住宅・設備・家具など専門分野の担当者が複数配置され、女性設計士も必ず参加するなど、チームとして一棟を設計する方式をとっているのも特徴です。

3.コスモ建設

木枠のガラスデザイン両開きドアを開けると、明るく高さのある吹き抜けとらせん階段が、海外に来たかのような温かみを感じさせるアーリーアメリカンテイストのモデルハウス。

テーマに沿って作られているスペースは、家族の個々の時間にシフトしたLDK独立型に。明るく広々としたキッチンスペースの中心にはアイランドカウンターを。調理スペースが充実して

いるので、ここにいるだけでハーブの効いたチキンソテーに、オープンからはパンの焼ける香りがイメージできます。休日にはワイン片手にお喋りしながらのランチも楽しそう。

隣には、壁面をアイロン台にアレンジしたランドリースペース兼家事コーナーを設置。「洗濯物の取りまとめ→洗濯→干す→取り込む→アイロン→畳むor掛ける」と洗濯動線を一部屋で解決しています。



L字型キッチンとアイランドカウンター



作業の効率化を図るランドリースペース

生活スペースを決める時、ここで何をするか？が大事なポイントです。
マイホームは家族の笑顔が集まるパワースポット。夢が叶うシーンをイメージして、楽しい暮らしをカタチにしていきましょう。